

# 密着!!

# 番組は

# こうして作られる



皆さん、「ニコニコちゃんねる」はもう知っていますか?「ニコニコちゃんねる」は七尾市が作る自主放送番組で、行政からの情報やスタッフが市内で取材・撮影してきたイベントや行事、祭りの様子などをご覧になれます。

## 【企画・構成】



番組づくりで一番ははじめに行うことが「企画」です。「誰に、何を、何のために伝えるか」という番組の骨組みを考えることです。そして、その企画を視聴者にわかりやすく伝える制作の意図を感じてもらうためにどうすればよいかを考えるのが「構

成」です。「企画」と「構成」の良しあしが番組の良しあしを大きく左右させることもありますので、この作業には特に力を注いでいます。

## 【取材】



取材とは、番組づくりのために必要な映像や音声などの「素材」を集めることです。ニュースなど短い番組の場合は1〜2人、大きな企画番組の場合は5人が役割分担し、取材を行っています。

「段取り八分」という言葉がありますが、取材に行く前には必ず「下調べ」として、資料を集めたり、取材先の方から詳しい話を聞いたり、できるだけ多くの情報を入手します。大きなイベントや初めて行く場所は会場を確認し、カメラの設置場所などをあらかじめ決めておきます。





①カメラと三脚を両手に抱え、いざ取材へ  
 ②生きた映像を撮影するために裸足で田んぼに入ること  
 ③「本音」をしゃべってもらうのも腕の見せどころ  
 ④編集はパソコンと専用ソフトで  
 ⑤文字放送も1から全て手作業で  
 ⑥身だしなみを整えて、今日も皆さんの前へ



工夫も行われています。こうして、テレビで流れる「映像」が完成します。

取材が終わると「編集」に入ります。取材テープをパソコンに取り込み、その映像を確認しながら、ナレーション原稿（アナウンサーが放送で話す原稿）を書きます。原稿は、取材してきた素材をどのように組み合わせれば、視聴者にその場の雰囲気が一番効果的に伝えられるかを考えながら作られます。

次に、撮影してきた映像をナレーション原稿に合わせます。余分な部分を切り取ったり、逆に別の映像を割り込ませたりしながら長さを調整します。最後に番組名や出演者の名前などのテロップ（文字）を加え、映像や音声だけでは伝わらない部分を補足します。場合によっては、映像のバックに音楽を入れるなど、番組の雰囲気がいよりの伝わるような工夫も行われています。こうして、テレビで流れる「映像」が完成します。

## 【編集】



この取材で最も大切に行っていることは「人との出会い」です。一つの出会いが次の出会いにつながり、次の取材につながるからです。

## 【収録】



次はいよいよスタジオ収録です。アナウンサーは、読み方や発音などを正確に行うことはもちろん、話す速さや強弱、わかりやすい表現などにも気を付けながら何度も練習を重ねた後、収録を行います。取材した内容が視聴者に正確に伝わるように心がけ、プロのアナウンサーにはない親しみやすさの点を特に気をつけています。

他の自治体では番組制作を民間企業に委託しているところもありますが、七尾市では企画から放送までの全ての作業を職員が行っています。専門的な勉強をしてきた職員もいますが、ほとんどは一般の職員です。「七尾の魅力をたくさんの人に伝えたい」とそんな想いを胸に「ニコニコちゃんねる」のスタッフは今日も皆さんのもとへ向かいます。

皆さんのまちなき取材に行きますよお~!

